

「金融情報」を学ぶ

～金融リテラシーを身につけよう！～
経営学部 総合経営学科 奥田 真之

研究の背景と目的

「金融情報」では、お金や経済の基本を学びながら、ニュースやデータをもとに自分で考え判断する力を養います。変化の激しい金融情報社会で必要な金融リテラシーを身につけ、投資やSNSの情報を正しく見極める力を育成。仕事や生活に役立つ、お金との向き合い方を学びます。

「フィルターバブル」と「エコーチェンバー効果」

私たちがお金を株式や債券といった証券で投資運用する際に、SNSなどを通じて得た情報に騙される「SNS投資詐欺」が多く発生しており、深刻な社会問題となっています。「SNS投資詐欺」発生の背景には、わたしたちの情報に関して陥りがちな現象である①「フィルターバブル」と②「エコーチェンバー効果」が働いています。

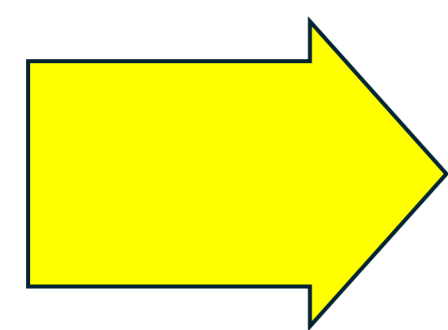
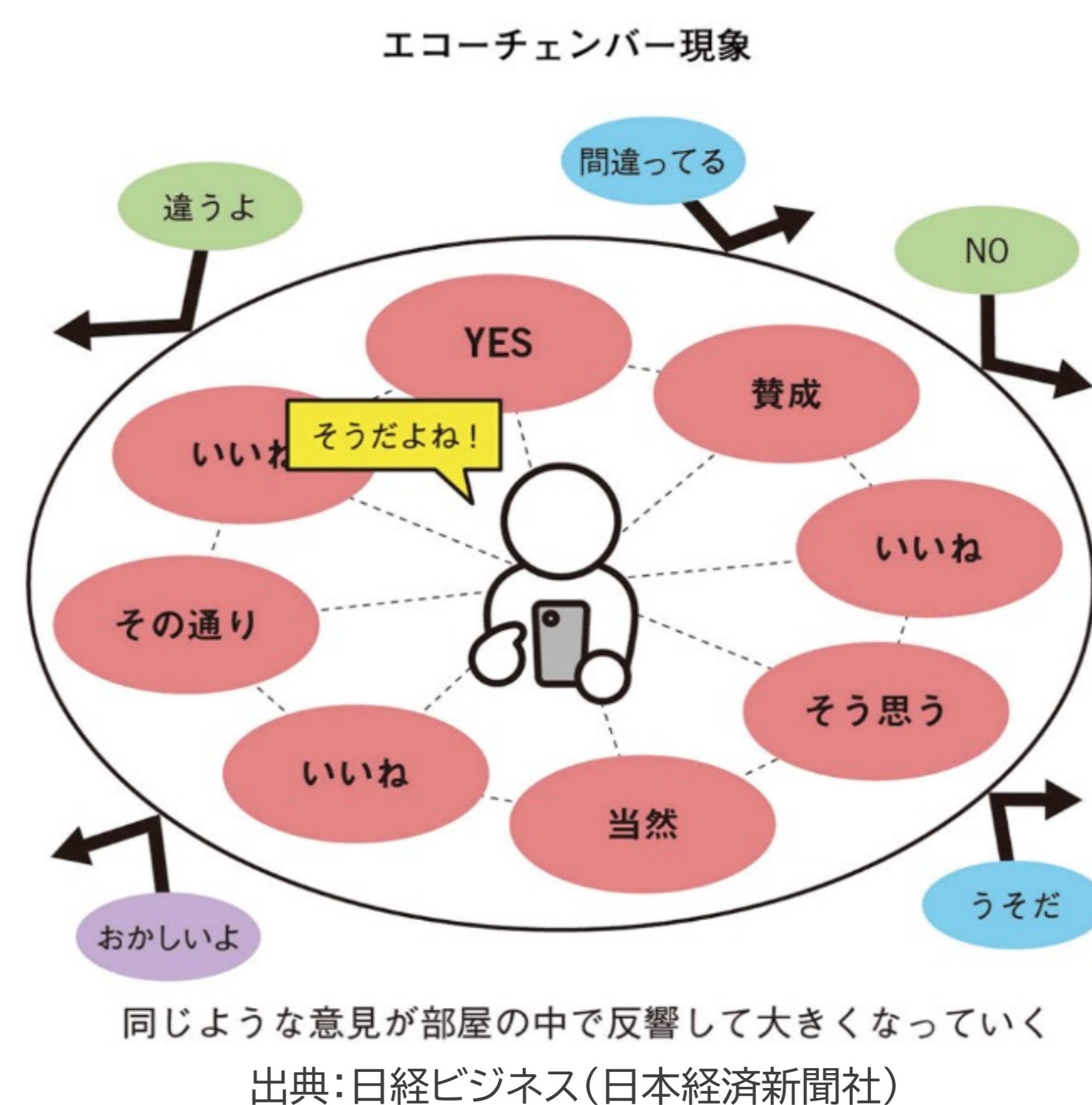
①「フィルターバブル」

個人の興味に基づく特定の投資情報が各自の泡に包まれて届き、異なる意見に触れる機会が失われる現象が発生します。



②「エコーチェンバー効果」

似た意見を持つ人々が集まるコミュニティ内で、同じような意見が部屋の中で反響し、特定の偏った投資情報が繰り返し共有されることで、その情報が正しいと信じ込むようになります。



これらの現象が組み合わされることで、詐欺的な投資話に対する批判的な視点がなくなり、詐欺に陥りやすくなります。
詐欺に遭わないためには、正しい金融経済知識(金融リテラシー)を身につけることが必要です。

金融リテラシーの基本とされる3つのクイズ「BIG3」にチャレンジしよう！

- ①普通預金の利息が1%で、物価上昇率が2%。1年後にこの口座のお金で購入できるモノは？
(A)増える、(B)変わらない、(C)減る
- ②100万円を年利2%の利息がつく預金口座に預けた。5年後に口座残高は？
(A)110万円より多い、(B)110万円、(C)110万円より少ない
- ③1つの会社の株式を買うことは、通常、複数の異なる業種の株式を買うよりも安全な投資である。
(A)正しい、(B)間違っている

金融リテラシーの基本習得を目的として作成したミニ動画 ホワイトボード・アニメーション QRコードを読み取り、動画をご視聴ください！

①インフレって何？



②複利って何？



③割引現在価値って何？



④信用創造って何？



⑤円高と円安って何？



オツ君教授

クイズの答え:①(C)減る(実質金利はマイナス)、②(A)110万円より多い(複利効果)、③(B)間違っている(分散投資)